

【子どもたちの 優しい言葉 素敵な発見 豊かな発想】

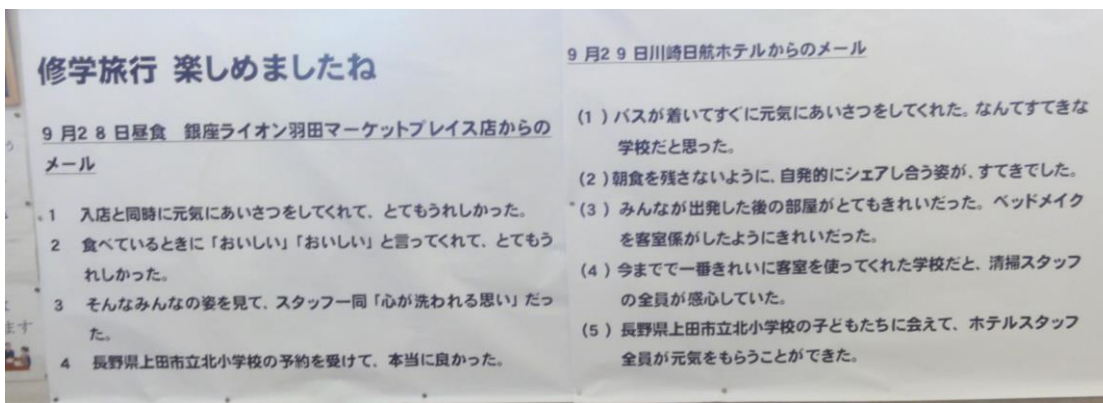
(校長室に遊びに来た1年生の指先が黒くなっていたので、どうしたの?と聞くと)

「しゃしょ」「そしゃ?」「しょしゃ!」(書写をしたんだね。)

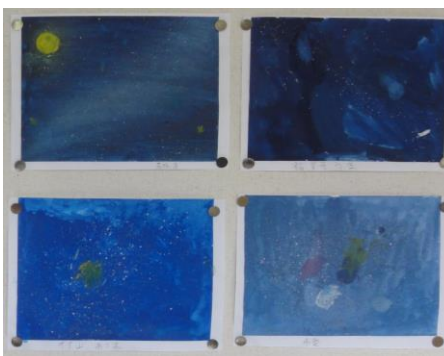
(修学旅行1日目朝、東京駅に着き駐車場へ向かう途中)「からあげの臭いがする」(都会の臭い?)

(音楽会でサントミュージゼに向かうバスの中で、落ちていたパンフレットを見つけた子どもが)

「校長先生にあげよう!!」(なぜ私に? 私の手元に届いたパンフレットは『茶臼山動物園』懐かしい! 自分の子どもが小さい時、何度も訪れた場所です。しばらく楽しく見ていました)



6年生の修学旅行の後に送られてきたメール文を担当が掲示しました。北小の代表としてのすばらしい姿を示してくれた6年生。すばらしい!



図工や生活科で制作した作品が飾られています。左から、5年生の「銀河」の絵、2年生が校地内で見つけたもので作った「動物」、1年生がアサガオのつるで作った「リース」。たくさんの素敵な作品がいっぱいです。



6年生の理科「てこのはたらき」で、自由進度学習が行われていました。一定の時間の中で自分のペースで学習を進めます。一人で二人で三人で、自分で決めて様々に進めています。自ら学ぶ。疑問に思ったことを心ゆくまで追究する。何度も試行錯誤していく。脳はフル回転です。

